

經濟產業省

受託調查

2015 年展示会調査 報告書

2016 年 3 月

日本貿易振興機構（JETRO）

東京本部 知的財産課

北京事務所 知識産権部

1. 調査概要

中国での各種展示会において模倣品実態調査を実施し、中国で製造された模倣品が世界に拡散する実態を確認すると共に、展示会における出展業者の侵害形態等の特徴・傾向もあわせて把握し、現状を踏まえ、関連権利者の今後の模倣対策の一助とする。

2. 調査仕様

<調査対象展示会及び製品>

- ・ CITEXP0 2015（第十三回中国国際タイヤ博覧会）／ゴム
- ・ 第12回中国・ASEAN博覧会／食品
- ・ 2015中国国際縫製設備展覧会／縫製機器
- ・ Paperworld China 2015／文具
- ・ 第118回中国輸出入商品交易会（第一期）／自動車部品
- ・ 第118回中国輸出入商品交易会（第二期）／玩具

<調査期間>

- ・ CITEXP0 2015（第十三回中国国際タイヤ博覧会）／2015年9月9日～11日
- ・ 第12回中国・ASEAN博覧会／2015年9月18日～21日
- ・ 2015中国国際縫製設備展覧会／2015年9月23日～26日
- ・ Paperworld China 2015／2015年10月15日～17日
- ・ 第118回中国輸出入商品交易会（第一期）／2015年10月15日～19日
- ・ 第118回中国輸出入商品交易会（第二期）／2015年10月23日～27日

<情報収集内容>

- ・ 展示会概要
- ・ 展示会取締体制
- ・ 模倣品・専利権侵害品出展企業の概要
- ・ 侵害形態の概要
- ・ 展示会、個別業者の写真
- ・ その他侵害情報

<調査手法>

・展示会場での調査

展示会会場にて、全出展業者を初歩的に調査し、調査対象ブランド及び製品の出展業者を見つけ出し、これら業者の展示物や配布物等を目視で確認し、模倣行為の有無・状況を調査する。

これら業者に対して、調査対象ブランド及び製品の取扱有無、可否等についてヒアリングを行い、模倣行為の有無・状況を調査する。

・展示会終了後の調査

調査対象ブランド及び製品の出展業者のウェブサイトや、展示会会場で入手したこれら業者のパンフレット資料等を確認して、模倣行為の有無・状況を調査する。

3. 調査結果概要

・CITEXPO 2015（第十三回中国国際タイヤ博覧会）

・展示会全体情報

展示会主催者	・北京海富展覽服務有限公司 ・上海拓辟展覽服務有限公司
開催日時	2015年9月9日～11日
会場名	上海光大会展中心
会場住所	中国上海市漕宝路66号
出展者数	350社程度
来場者数	12,180名程度
会場面積	35,000㎡
商談成約高	不明
トピックス	・タイヤ業者は全体の3割程度 ・自社製品の海外輸出を強く望む出展業者が多い ・来場者の殆どがゴム製品関連企業の業界関係者 ・タイヤの価格を明確に開示しない業者が多い ・出展業者の大まかな内訳は、中国国内企業その他、台湾、米国、ドバイ、ドイツ、スペイン、ポーランド、インド、シンガポール、日本、タイ、韓国など約10か国・地域の企業





・侵害疑義品情報

疑義品発見数	14 点
疑義品摘発数	0 点

・クレームセンター情報

クレームセンターの有無	無
駐在人数	無
ヒアリング結果	<p>インフォメーション窓口でのヒアリング結果は以下の通り</p> <ul style="list-style-type: none"> ・商標権侵害については最寄りのA I Cに申立すれば即時対応できる体制となっている ・商標権侵害以外の権利侵害については特段定まっておらず、主催者が現場で業者を注意する等して、商品取り下げ対応を取るようになっている

・第12回中国・ASEAN 博覧会

・展示会全体情報

展示会主催者	<ul style="list-style-type: none"> ・中国商業部 ・カンボジア商業部 ・ラオス工業貿易部 ・ミャンマー商務部 ・シンガポール貿易及び工業部 ・ベトナム工業貿易部 ・ブルネイ工業と初級資源部 ・インドネシア貿易部 ・マレーシア国際貿易と工業部 ・フィリピン貿易と工業部 ・タイ商業部 ・アセアンの秘書処
開催日時	2015年9月18日～21日
会場名	南寧国際会展中心
会場住所	中国広西壮族自治区南寧市青秀区民族大道106号
出展者数	4,600社程度
来場者数	65,000名程度
会場面積	100,000㎡程度
商談成約高	不明
トピックス	<ul style="list-style-type: none"> ・今回のASEAN博覧会のテーマは『一帯一路』とし、国際的な生産能力の提携を推進することを目的としていた ・出展業者数及び仕入業者数は昨年より増え、外国の出展業者も多くなった印象 ・一番人気の製品は、各国のコーヒー、ビスケット等 ・出展業者は主に自国、自社ブランドの製品を出展 ・来場者（食品の取扱業者）は、製品品質が昨年より劣ったと感じていた



・侵害疑義品情報

疑義品発見数	0点
疑義品摘発数	0点

・クレームセンター情報

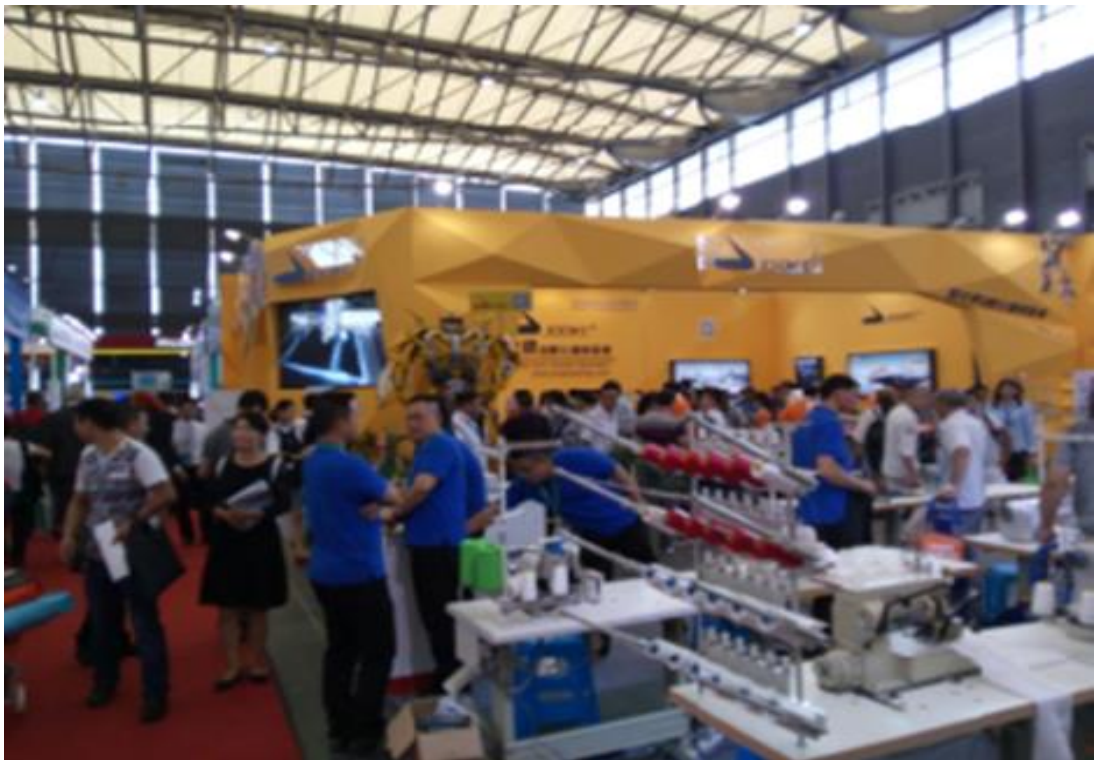
クレームセンターの有無	有 ※展示会場の「総合行政北楼」のオフィス（展示会主催者、管理者が集まるところ）に設置
駐在人数	3名（AIC：1名、SIPO：1名、著作権局：1名）
ヒアリング結果	関係者以外への情報提供は規制されており、情報の開示はなされなかった



・ 2015 中国国際縫製設備展覧会

・ 展示会全体情報

展示会主催者	中国縫製機械協会
開催日時	2015 年 9 月 23 日～26 日
会場名	上海新国際博覧中心 W1-W5、E1-E5 館
会場住所	中国上海市浦東新区龍陽路 2345 号
出展者数	1,200 社程度
来場者数	40,000 名程度
会場面積	110,000 m ² 程度
商談成約高	不明
トピックス	<ul style="list-style-type: none"> ・ 主催者は展示会開催中、「中捷杯」全国縫製機械修理工職業技能大会を行った ・ 出展者は 9 割近くが中国国内企業 ・ 中国国内企業の他、日本、ドイツ、米国など 23 ヶ国地域から出展 ・ 展示会の開催期間中、複数の出展者がフォーラムを行っていた ・ 出展者は、自社の新製品を展示したり、得意先を展示会会場に招待したりしていた ・ 出展者は会場で、来場者が機械の試行を行うことができるようにしていた



・侵害疑義品情報

疑義品発見数	6点
疑義品摘発数	0点

・クレームセンター情報

クレームセンターの有無	有
駐在人数	2名（SIPO：2名）
ヒアリング結果	<ul style="list-style-type: none"> ・SIPOのスタッフは本展示会でクレームをした企業に対し、展示会開催中に侵害行為に対する公証を実施し、展示会后、訴訟を提起するよう提案していた ・展示会期間中のクレームに対する対応の流れ：①出展業者に侵害製品を撤去させるよう要請、②悪質と判断する場合は、出展業者の次回展示会への出展資格の取り消し



・ Paperworld China 2015

・ 展示会全体情報

展示会主催者	<ul style="list-style-type: none"> ・ 法蘭克福展覽（上海）有限公司 ・ 中国轻工工艺品輸出入商会 ・ 広州外貿華南展覽有限公司
開催日時	2015 年 10 月 15 日～17 日
会場名	上海新国際博覧中心
会場住所	中国上海市浦東新区龍陽路 2345 号
出展者数	500 社程度
来場者数	23,000 名程度
会場面積	24,000 m ² 程度
商談成約高	不明
トピックス	<ul style="list-style-type: none"> ・ 展示会は上海新国際博覧中心で開催 ・ 権利者関係製品（筆類）に関する出展業者 25 社 ・ 小規模な展示会であり、ほとんどの出展業者は国内で比較的知名度の低い業者 ・ 韓国、日本、フランス、ドイツ、ポーランド、ベトナム、オランダ等の海外企業は、数店出展されていた ・ 来場者の殆どが中国人 ・ 来場者は展示製品に対し、あまり興味を持っておらず、出展企業が商談をしている場面はあまり見られなかった



・侵害疑義品情報

疑義品発見数	1点
疑義品摘発数	0点

・クレームセンター情報

クレームセンターの有無	有
駐在人数	0名
ヒアリング結果	展示会主催者へのヒアリングによると、クレームセンター要員として、弁護士を雇ったが、展示会自体の規模が小さかったため、同弁護士の業務は発生しなかった



・第 118 回中国輸出入商品交易会（第一期）

・展示会全体情報

展示会主催者	<ul style="list-style-type: none"> ・中華人民共和国商務部 ・広東省人民政府
開催日時	2015 年 10 月 15 日～19 日
会場名	中国進出口商品交易会展館
会場住所	中国広州市海珠区閱江中路 380 号
出展者数	8,600 社程度（※自動車部品関係の出展業者 920 社程度）
来場者数	150,000 名程度
会場面積	1,180,000 m ² 程度
商談成約高	不明
トピックス	<ul style="list-style-type: none"> ・展示会は A 区、B 区、C 区と三つのエリアに分けられ、主に電子製品及び家庭用電気製品、照明器具、自動車部品、機械、金属部品、建築材料や化工製品が出展されていた <ul style="list-style-type: none"> ※自動車部品は A 区のエリアに集中 ・国内出展業者は珠江デルタ、長江デルタの業者が多く、国外出展業者はアラブ首長国連邦、マレーシアや韓国等の業者が多い ・来場したバイヤーはインド、マレーシア、香港、日本等のアジア地域のバイヤーが多く、次いでヨーロッパ、アフリカのバイヤーが多い <ul style="list-style-type: none"> ※前回の展示会に比べて、欧米地区等の先進国からのバイヤーは減り、インド、ロシアのバイヤーは増えた印象 ・展覧会の会場で発注する来場者はほとんどいない ・一番人気のある製品は家庭用電気製品



・侵害疑義品情報

疑義品発見数	15 点
疑義品摘発数	0 点

・クレームセンター情報

クレームセンターの有無	有
駐在人数	12 名 (AIC : 4 名、SIPO : 4 名、著作権局 : 4 名)
ヒアリング結果	<ul style="list-style-type: none"> ・クレーム窓口から情報の開示はなされなかった ・クレーム窓口入口に、申立先の電話番号やクレーム受理の流れが貼り付けられていた ※申立資料をもってはじめて、関連スタッフは応対し、それ以外の者に対しては応対しない ※クレーム窓口に入るためには、身分証明書と申立資料を開示しなければならない



・第 118 回中国輸出入商品交易会（第二期）

・展示会全体情報

展示会主催者	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中華人民共和国商務部 ・ 広東省人民政府
開催日時	2015 年 10 月 23 日～27 日
会場名	中国進出口商品交易会展館
会場住所	中国広州市海珠区閱江中路 380 号
出展者数	7,200 社程度（調査対象製品に関連する出展業者 60 社程度）
来場者数	12,000 名程度
会場面積	1,180,000 m ² 程度
商談成約高	不明
トピックス	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本展覧会は A 区、B 区、C 区と三つのエリアに分けられ、主に玩具、台所用具、日用陶器、家庭用品、ガラス製の工芸用品、パーソナルケア用品や時計、眼鏡等の製品を展示 <ul style="list-style-type: none"> ※調査対象製品は主に C 区のエリアに集中 ・ 国内出展業者は広東省の業者（特に、汕頭市の業者が多い）が多く、国外出展業者はアメリカやイタリアの業者が多い ・ 来場したバイヤーの大半はアメリカ、ロシア、ヨーロッパ等の地域のバイヤーであり、中東地区やアフリカのバイヤーは少ない ・ 展覧会の会場で発注するクライアントは少ない ・ 一番人気のある製品は玩具と工芸品



・侵害疑義品情報

疑義品発見数	0点
疑義品摘発数	0点

・クレームセンター情報

クレームセンターの有無	有
駐在人数	12名（AIC：4名、SIPO：4名、著作権局：4名）
ヒアリング結果	<ul style="list-style-type: none"> ・クレーム窓口から情報の開示はなされなかった ・クレーム窓口入口に、申立先の電話番号やクレーム受理の流れが貼り付けられていた ※申立資料をもってはじめて、関連スタッフは応対し、それ以外の者に対しては応対しない ※クレーム窓口に入るためには、身分証明書と申立資料を開示しなければならない



・【ご参考】第118回中国輸出入商品交易会（第一期～第三期）

展示会主催者	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中華人民共和国商務部 ・ 広東省人民政府
開催日時	第一期：2015年10月15日～19日 第二期：2015年10月23日～27日 第三期：2015年10月31日～11月4日
出展概要	第一期：工業製品類 第二期：日用消費品類、ギフト類 第三期：繊維、医薬保健、食品類、土畜産品
出展者数	24,700社程度
会場面積	1,180,000 m ² 程度
取引総額	およそ270億ドル
トピックス	<ul style="list-style-type: none"> ・ 海外からは、およそ600社の企業が出展 ・ 知的財産権侵害に関するクレームは、およそ600件（前期比+13.56%） ・ 展示会開催中に摘発実施された業者は860社（前期比+29.71%） ・ 知的財産権侵害と認定された業者は368社（前期比+0.55%） <p>【ご参考 URL】</p> <p>http://www.cantonfair.org.cn/html/cantonfair/cn/info/2015-11/37852.shtml</p>

以上

[執筆協力]

上海擁智商務諮詢有限公司(IP FORWARD China)

[発行]

ジェトロ東京本部 知的財産課

TEL: 03-3582-5198

FAX: 03-3585-7289

ジェトロ北京事務所 知識産権部

TEL: +86-10-6528-2781

FAX: +86-10-6528-2782

2016年3月発行 禁無断転載